

2026年5月1日

原料費調整制度に基づく2026年6月検針分のガス料金について

新発田ガス株式会社

新発田ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づきまして、2026年6月検針分の調整単位料金（1-1供給区域）を算定いたしました。

平均原料価格につきましては2026年1月～2026年3月のLNG原料価格（貿易統計数字）により算定しております。

1. ガス料金

(1) 一般ガス供給約款料金表（1-1供給区域）

(消費税10%込)

	A料金	B料金	C料金
月間使用量	0～24 m ³	25～338 m ³	339 m ³ ～
基本料金 (円/月)	1,045.00 円	1,364.00 円	4,690.40 円
調整単位料金 (円/m ³)	148.81 円	135.61 円	125.77 円

(各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます)

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

(円/t)

算定期間	2026年1月～2026年3月からの平均
平均原料価格 (LNG)	89,600 (a)

基準平均原料価格 (LNG)	39,090 (b)
----------------	------------

差額(a-b)	50,500 (100円未満切捨)
---------	-------------------

※平均原料価格 (LNG) は貿易統計値から算出

(2) 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による原料費調整額の算定>

■平均原料価格の算定

貿易統計値	数量 (t)	価額(千円)
1月分 LNG 価格	6,243,802	546,227,672
2月分 LNG 価格	5,819,682	496,941,825
3月分 LNG 価格	5,869,358	517,043,804
合計	17,932,842	1,560,213,301

LNG 平均価格(貿易統計値)

$$1,560,213,301 \text{ 千円} \div 17,932,842 \text{ t} \times 1,000 \text{ 円} = 87,003.1254 \text{ 円/t}$$

↓ (10円未満四捨五入)

$$= 87,000 \text{ 円/t}$$

$$87,000 \text{ 円/t} \times 1.0299 \text{ (LNG への熱量換算係数} \times \text{数量構成比)}$$
$$= 89,601.3000 \text{ 円/t}$$

↓ (10円未満四捨五入)

$$= 89,600 \text{ 円/t}$$

平均原料価格は 89,600 円/t となります。

■原料価格変動額の算定 (平均原料価格が基準平均原料価格以上の場合)

$$89,600 \text{ 円/t} - 39,090 \text{ 円/t} \text{ (*基準平均原料価格)} = 50,510 \text{ 円/t}$$

↓ (100円未満切り捨て)

$$= \underline{50,500 \text{ 円/t}}$$

*基準原料価格は LNG 平均価格(H28.3~5の貿易統計値)に基づき計算した数値です。

■原料費調整額 (1 m³あたり調整額) の算定

$$\text{原料費調整額} = \underline{50,500 \text{ 円/t}} \times 0.077(\text{※}) \div 100 \text{ 円} \times (1+0.10)$$
$$= \underline{\underline{42.7735 \text{ 円/m}^3}} \text{ (税込)}$$

注意: 調整単位料金は、基準単位料金+原料価格変動額×0.077÷100円×(1+消費税率)
の計算結果に対して小数点第3位以下切り捨てとなります。

* A料金の場合の調整単位料金の計算例

$$106.04 \text{ 円} + 50,500 \text{ 円} \times 0.077 \div 100 \text{ 円} \times (1+0.10) = 148.8135 \text{ 円/m}^3$$
$$= \underline{\underline{148.8135 \text{ 円/m}^3}}$$

参考: 基準単位料金は以下のとおりです。 (消費税 10%込)

1-1 供給区域 (新発田地区)	A料金	B料金	C料金
基準単位料金 (円/m ³)	106.04 円	92.84 円	83.00 円

※ 0.077 は原料の価格変動 100 円につき、ガス 1 m³に相当する金額に換算する数値です。